

2024年度実施選考試験向け

# 国語問題

## 小学校学習指導要領

 沖縄教員塾

## 目 次

第1章 出題分析	2
1-1 国語の出題(2023～02年度)	2
1-2 国語の傾向分析	2
1-3 国語の対策	3
1-4 このテキストの使い方	3
第2章 学習指導要領	4
2-1 総則	4
2-2 第1 目標	6
2-3 各学年の目標	14
2-4 各学年の内容	18
2-5 第2 各学年の目標及び内容〔第3学年及び第4学年〕	27
2-6 第2 各学年の目標及び内容〔第5学年及び第6学年〕	28
2-7 第3 指導計画の作成と内容の取扱い	30
第3章 学習指導要領解説 国語編	37
3-1 第1章 総説	37
3-2 第2章 国語科の目標及び内容	38
3-3 第4章 指導計画作成上の配慮事項	41
第4章 その他	43
4-1 敬語の指針	43
4-2 言語活動の充実に関する指導事例集【小学校版】	43

## 第1章 出題分析

## 1-1 国語の出題(2023~02年度)

	23年度	22年度	21年度	20年度	19年度	18年度	17年度	16年度	15年度	14年度	13年度	12年度	11年度	10年度	09年度	08年度	07年度	06年度	05年度	04年度	03年度	02年度	
学習指導要領	3	3	2	2	4	4	5	3	1	2	2	2	2	2	3	3	2	2	4	4	4	1	
総則							1								1		1	1					
第1 目標			1	1	1	1	1	1	1				1			1		1	1	1			
第2 各学年の目標及び内容〔第1学年及び第2学年〕 1 目標	1	1			1	1				1	1	1	1	1									
第2 各学年の目標及び内容〔第1学年及び第2学年〕 2 内容	1	1	1	1	2	2	1	2							1								
第2 各学年の目標及び内容〔第3学年及び第4学年〕 1 目標	1	1			1	1				1	1	1	1	1									
第2 各学年の目標及び内容〔第3学年及び第4学年〕 2 内容	1	1	1	1	2	2	1	2							1				1	1		1*	
第2 各学年の目標及び内容〔第5学年及び第6学年〕 1 目標	1	1			1	1				1	1	1	1	1									
第2 各学年の目標及び内容〔第5学年及び第6学年〕 2 内容	1	1	1	1	2	2	2	2							1				1	1		1*	
第3 指導計画の作成と内容の取扱い 1	1	1								1	1				1	1			1				
第3 指導計画の作成と内容の取扱い 2												1					1						
第3 指導計画の作成と内容の取扱い 3							1							1		1				1	3		
学習指導要領解説	0	0	1	0	1	1	0	1	2	2	2	2	2	2	1	0	1	1	0	0	0	3	
第1章 総説 2 国語科の改訂の趣旨及び要点									1	1	1	1	1	2	1								
第2章 国語科の目標及び内容								1	1	1	1	1	1				1	1				3	
第4章 指導計画作成上の配慮事項			1		1	1																	
学習指導要領の趣旨・内容に関する合致問題	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
文化審議会答申	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0
言語活動の充実に関する指導事例集	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	3	3	2	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	8	8
配点	12	12	12	8	10	8	10	10	8	8	8	9	10	9	9	10							

2016年度実施選考試験までは旧学習指導要領からの出題である。

2008年度実施選考試験までは旧々学習指導要領からの出題である。

2007年度実施選考試験まで配点は公表されていない。

\*は指導法に関する記述問題である。

## 1-2 国語の傾向分析

45問180点の出題となった、この4年を分析する。

国語は、2023~21年度実施選考試験は3問12点の出題だった。

2023年度実施選考試験は、「第2 各学年の目標及び内容」の「1 目標」から1問、「2 内容」から1問が出題された。「第3 指導計画作成上の配慮事項 1」から1問が出題された。すべて組み合わせの出題だった(2問は低学年・中学年・高学年の組み合わせ)。

2022年度実施選考試験は、「第2 各学年の目標及び内容」の「1 目標」から1問、「2 内容」から1問が出題された。「第3 指導計画作成上の配慮事項 1」から1問が出題された。すべて組み合わせの出題だった(1問は低学年・中学年・高学年の組み合わせ)。

2021年度実施選考試験は、「第1 目標」から1問、「第2 各学年の目標及び内容」の「2 内容」から1問が出題された。学習指導要領解説「第4章 指導計画の作成と内容の取扱い」の「1 指導計画作成上の配慮事項」から1問が出題された。すべて3つの組み合わせの出題だった。

## 2006年度実施 | 解答番号15

三 次の文章は、「小学校学習指導要領」及び「小学校学習指導要領解説国語編」、「文化審議会答申」に示されている事柄である。後の問いに答えなさい。

1 文中の空欄〔 〕には同一の語句が入る。適切な語句を一つ選び、番号で答えなさい。

「小学校学習指導要領 第1章 総則 第3 教育課程の実施と学習評価」に、「第2の2の(1)に示す〔 〕能力の育成を図るため、各学校において必要な〔 〕環境を整えるとともに、国語科を要としつつ各教科等の特質に応じて、児童の〔 〕活動を充実すること。あわせて、(7)に示すとおり読書活動を充実すること。」と示されている。

15 ① 国語

② 日本語

③ 言葉

④ 言語

## 2-2 第1 目標

## 2021年度実施 | 解答番号9

三 「小学校学習指導要領(平成29年3月告示)」「小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 国語編」に示されている事柄について、後の問いに答えよ。

(1) 次の文章は、「小学校学習指導要領」の「第2章 各教科 第1節 国語 第1 目標」である。文中の(ア)から(ウ)に入る組み合わせとして正しいものを、次の①から④までの中から一つ選び、記号で答えよ。

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する(ア)を次のとおり育成することを目指す。

- (1) (イ)に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。  
 (2) 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。  
 (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、(ウ)の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

9 ① (ア)資質・能力 (イ)日常生活 (ウ)国語

② (ア)資質・能力 (イ)言語生活 (ウ)国語

③ (ア)能力・資質 (イ)言語生活 (ウ)言葉

④ (ア)能力・資質 (イ)日常生活 (ウ)言葉

2024年度実施選考試験向け

# 小学校・図画工作 問題

 沖縄教員塾

## 目 次

第1章 出題分析	2
1-1 図画工作の出題(2023～06年度実施)	2
1-2 図画工作の傾向分析	4
1-3 図画工作の対策	4
1-4 このテキストの使い方	4
第2章 絵画	5
2-1 色彩	5
2-2 用具・描画材料	7
2-3 技法	8
第3章 版画	12
3-1 用具	12
3-2 種類・技法	13
第4章 粘土	14
第5章 木工芸	17
5-1 用具	17
5-2 材料	22
5-3 技法	23
第6章 その他	24
6-1 用具	24
6-2 材料	26
6-3 用具・材料	27

## 第1章 出題分析

学習指導要領からの出題は除く。

## 1-1 図画工作の出題(2023～06年度実施)

2005～02年度実施選考試験は、学習指導要領からの出題のみ。絵画(技法)の□は、間違いの選択肢で出題されたものである。

分野	事項		小計	23年度	22年度	21年度	20年度	19年度	18年度	17年度	16年度	15年度	14年度	13年度	12年度	11年度	10年度	09年度	08年度	07年度	06年度			
絵画	色彩	色の3要素	色相	3		1								1								1		
			明度	2		1									1									
			彩度	3		1									1									1
		色の種類	無彩色	2																1				1
			有彩色	0																				
			補色	1																1				
		色の3原色		2																			2	
		色づくり	重色	2										1						1				
			混色	2										1						1				
			小計	9	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	5	
	用具・描画材料		クレヨン	1															1					
			平筆・丸筆・面相筆	1						1											1			
			パレット	1												1								
			小計	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	
	技法		ぼかし	1						□	□		1											
			スクラッチ	1																1				
			ステンシル	1							1													
			にじみ	0						□			□											
			スパッターリング	3		1				1	□		□		□	□	1			□				
			ドリッピング	3		1				1	□		□			1	□			□				
			ふきながし	1		1										□	□							
			パチック	3						□	1		□		1					1				
			デカルコマニー	4		1				1	1		1		□					□				
			ストリング	0																□				
			コラージュ	1											□					1				
			マープリング	2		1				1			□		□	□	□			□				
			スタンピング	0																□				
			フロッタージュ	2							1		□		1	□				□				
			小計	12	0	1	0	0	0	1	1	0	2	0	2	1	1	0	3	0	0	0	0	
		絵画小計	23	0	1	1	0	0	1	1	0	2	1	3	1	1	0	5	1	0	0	5		
	版画	用具	丸刀	1								1												
			三角刀	2								1				1								
			平刀	1								1												
切り出し			1																			1		
バレン			1																			1		
種類・技法		凸版	1																			1		
		木版画	1																			1		
	版画小計	6	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4	0		

## 第2章 絵画

## 2-1 色彩

2021年度実施 | 解答番号34

2

34 ① 色相は変わらない — 明度は高くなる — 彩度は低くなる

問題: 不透明水彩絵の具で、純色の青に同量の白を混色すると、色相、明度、彩度はどう変化するか。当てはまるものを、①から④までの中から一つ選び、記号で答えよ。

- 34 ① 色相は変わらない — 明度は高くなる — 彩度は低くなる  
 ② 色相は変わらない — 明度は低くなる — 彩度は低くなる  
 ③ 色相は変わる — 明度は低くなる — 彩度は高くなる  
 ④ 色相は変わる — 明度は変わらない — 彩度は高くなる

解説: 色彩(色の3要素)

色には色相・明度・彩度の3つの要素があり、これを色の3要素と呼ぶ。

色相<sup>21</sup> <sup>13</sup> <sup>06</sup>は、赤・黄・緑・青・紫という言葉で区別できる色の性質で、互いが連続してつながりあり色相の輪(色相環)をつくる。例えば赤と黄の間には橙、赤みの黄、など両方の要素を含む色が無数に存在する。また色相は、暖かい感じの色(暖色)から冷たい感じの色(寒色)へと変化する。無彩色(白・黒・灰色)は色相としては捉えないため、「青」に「白」を足しても色相は変化しない。

明度<sup>21</sup> <sup>13</sup>とは色の明るさの度合いのことである。色相とは別に、明るい色・暗い色というように色を比較して区別することができる。例えば黄色に比べ、青は比較的暗い。すなわち青よりも黄色の方が明度が高いといえる。また明るい色はさわやかで軽快な感じの色に、暗い色は重厚で落ち着いた感じの色になる。明度が最も高い色は白、逆に最も低い色は黒である。問題のように「青」に「白」を足した場合、明度を上げる要素が増えるため、明度は高くなるといえる。

彩度<sup>21</sup> <sup>13</sup> <sup>06</sup>は、色の鮮やかさやくすみの程度を数量的に表した尺度である。彩度は無彩色で0となり、純色で最大となる。問題のように無彩色である白を混ぜることで、純色に近いものから無彩色の度合いが高まる。すなわち彩度は低くなるといえる。

2013年度実施選考試験の解答番号64とまったく同じ設問である。



2024年度実施 沖縄県公立学校教員候補者選考試験問題

第10回 模擬試験

① 専門試験 13:30 ~ 14:30

小 学 校

マークシート記入上の注意

- 1 解答は、全てマークシートの問題番号に対応した解答欄に記入下さい。
- 2 判別できないマークは、誤答となります。
- 3 解答の訂正は消しゴムで消し、くずはマークシートからきれいに取り除くこと。
- 4 受験番号は6桁の数字を記入し、0（ゼロ）を含む6桁全ての数字にマークすること。
- 5 氏名や受験番号を間違えて記入した場合、評価は行いません。
- 6 試験終了後のマークシート記入や確認は一切認められません。

諸注意

- 1 試験中は、ガムや飴等を含め一切の飲食は禁止です。
- 2 試験開始後は試験終了まで退室することはできません。
- 3 試験中トイレに行きたくなったり、気分不良の際は、挙手して申し出て下さい。
- 4 問題やマークシートで印刷の不明な点がありましたら、挙手して申し出て下さい。
- 5 試験開始後に受験者本人と写真票の確認をします。

# 小学校 国語

一 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

木島悟と村田みのりはクラスメイトである。木島は、美術の時間に村田をスケッチして以来、気がつくたびに村田の表情を追っている。

部活が終わって、いつもの注ぎメントでだらだらと校門に歩いて行く時、村田がそばを通っていた。あいつは部に入っていないから、こんな時間まで学校にいるのは珍しかった。期末前だし、図書館にでもいたんだろうか。

一人だった。いつもの眼鏡の友達と一緒にいなかった。村田は一人でいても、寂しそうに見えない珍しい女の子だった。俺の後ろからすぐ脇を通って、振り向きもせずには追いついていく。進藤に脇腹を小突かれた。「なんか言ってみてやれよ」とぞつかさき声で耳打ちされた。俺だって、サヨナラくらいは言いたいんだ。

進藤と森川が何かひそひそしゃべっていて、いきなり連中は二〇メートル走のように猛然とスタートを切った。待てよ、と言う暇もなかった。チクショウ、体力残ってやんの、四人とも。俺は見事においてけぼりを食って、なんだか走って追いつける気力もなくて、ゆるい溜め息をついた。

連中のダッシュに巻き込まれる形になって、村田は驚いたように足を止め、駆け去っていく四人の後ろ姿を見ていた。それから、ゆっくりと振り向いた。ああ、いいアングルだな。背景が校門で、空はまだ薄明るい。木星だか金星だかデカイ一番星が出ていた。

目が合って、村田はまだ立ち止まっていたから、俺が追いつく形になった。なんか言わなきゃな…

「俺、絵、描いてるんだよね。村田さんの絵さ」いきなり切り出して、

「でも、駄目だよ。うまく描けない」いきなり愚痴った。

「なんで？」と村田は聞いた。落ち着いた感じの声だった。

「わかんない。むずかしい」俺がつぶやくと、

「前も言ってたね」

と村田はぼつんと言った。なんだか悩んでいるような顔に見える。俺の絵のことで眉を寄せて悩んでくれているように見える。信じらんねえけど、でも、村田なら、そういうこともアリかもしれない。憂鬱。そんな顔のまま、村田がすたすた歩き始めたから、俺も半分くらい遅れて続いた。

「で、俺さ、見ちゃうんだよね、村田さんのことさ」

後ろから、悪事を告白でもするかのように声をひそめて俺は言った。

「顔とか動作とかさ、知りたいじゃん、色々。——知ってた？」

半歩前に行く村田の頭がコクンと下がってうなずいた。村田は唐突に足を止めて、俺を振り向いた。ちよつととまどったような目。それから、急に何かを切り捨てたようにきっぱりした顔つきになった。

「もつと描いたら？絵をたくさん」と村田は言った。

「もつと」言葉を選ぶように間を取って、

「本気で」と強く言った。

2024年度実施選考試験向け

沖縄県教員候補者選考試験  
小学校模擬授業

 沖縄教員塾

# 目 次

第1章 過去問題	3
1-1 2023年度実施選考試験	3
1-2 2022年度実施選考試験	5
1-3 2021年度実施選考試験	7
1-4 2020年度実施選考試験	9
1-5 2019年度実施選考試験	11
1-6 2018年度実施選考試験	13
1-7 2017年度実施選考試験	14
1-8 2016年度実施選考試験	16
1-9 2015年度実施選考試験	18
1-10 2014年度実施選考試験	19
1-11 2013年度実施選考試験	20
1-12 2012年度実施選考試験	22
1-13 2011年度実施選考試験	23
1-14 2010年度実施選考試験	24
1-15 2009年度実施選考試験	25
第2章 過去問題分析	26